



2012年 理工学部 第1問

1 以下の  にあてはまる値を答えよ.

(1) 座標平面上の点  $P(x, y)$  が媒介変数  $\theta$  を用いて

$$\begin{aligned}x &= -\sin \theta + 2 \cos \theta \\y &= 2 \sin \theta + 3 \cos \theta\end{aligned}$$

と表されているとする. このとき, 原点を  $O$  とすると

$$OP^2 = \boxed{\text{ア}} \sqrt{2} \sin \left( \boxed{\text{イ}} \theta + \frac{\pi}{\boxed{\text{ウ}}} \right) + \boxed{\text{エ}}$$

が成り立つ.

(2) 4つのサイコロを投げて, 出た目の積を  $m$  とする.

(a)  $m = 10$  となる確率は  $\frac{\boxed{\text{オ}}}{\boxed{\text{カ}} \boxed{\text{キ}} \boxed{\text{ク}}}$  である. また,  $m = 60$  となる確率は  $\frac{\boxed{\text{ケ}}}{\boxed{\text{コ}} \boxed{\text{サ}} \boxed{\text{シ}}}$  である.

(b)  $m$  が 10 と互いに素になる確率は  $\frac{\boxed{\text{ス}}}{\boxed{\text{セ}} \boxed{\text{ソ}}}$  である. また,  $m$  が 10 の倍数となる確率は  $\frac{\boxed{\text{タ}} \boxed{\text{チ}} \boxed{\text{ツ}}}{\boxed{\text{テ}} \boxed{\text{ト}} \boxed{\text{ナ}}}$  である.

ただし, 自然数  $a$  と  $b$  が互いに素であるとは,  $a$  と  $b$  が 1 以外の公約数を持たないことをいう.

(3)  $xy$  座標平面上で, 原点  $O$  を中心とする半径 1 の円  $O$  に正三角形 ABC が内接していて, 三点 A, B, C はその順に反時計回りに位置している. 点 A の  $x$  座標と  $y$  座標はともに正とする. 直線 AC と  $y$  軸は点 D で交わっていて, 点 D を通り直線 BC に平行な直線は, 円  $O$  に点 E で接するという. このとき, 線分 DE の長さは  であって,  $\tan(\angle ODE) = \boxed{\text{ヌ}}$  となる. ゆえに, 点 A の  $y$  座標は  である.